

# 授業改善プラン

## 1 年 教科 ( 国 語 )

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

| 観 点                 | 1 学期                                    |                                   | 2 学期                                  |                                 | 3 学期                |
|---------------------|---|-----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|---------------------|
|                     | 課題分析                                    | 具体的な改善プラン                         | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)               | 一次評価後の<br>具体的な改善策               | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 国語への<br>関心・意欲・態度    | ○意欲のある生徒が多数いる。<br>▲意欲はあるが、ついてこれない生徒もいる。 | 頑張ろうとする気持ちを大切に育み、丁寧な指導を心がける。      | 全体の雰囲気として、向上心が高いので、この状態を維持していけるようにする。 | 興味関心をひくような授業の展開。                |                     |
| 話す・聞く能力             | ○理論的に考えて発言できる生徒がいる。<br>○しっかりと話が聞ける。     | きちんと話を聞いて、考えて発言する力を高める。           | 考えて発言する力は付いてきている。                     | 能力を更に伸ばすとともに、なるべく多くの生徒の発言を促す。   |                     |
| 書く能力                | ○書くことに苦手意識がないのが素晴らしい。<br>▲作業に時間がかかる。    | 得意な生徒の能力を伸ばし、苦手な生徒には個々に指導をする。     | 書けない生徒への個々の指導の不足。                     | 書く機会を設けるたびに個別指導の時間を多くとる。        |                     |
| 読む能力                | ○深い読みができる生徒が多い。<br>○論理的な思考が素晴らしい。       | さらに深い読みができるよう、教材研究に力を入れる。         | アクティブラーニング的な読解方法の徹底。                  | 話し合いの時間を多く確保し、自分で読み進める力を養う。     |                     |
| 言語についての<br>知識・理解・技能 | ○語彙力の高い生徒が数人いる。<br>▲漢字が苦手な生徒がいる。        | 漢字ドリルの反復練習をさせることで、漢字を書く機会を増やしていく。 | 漢字の読み書きが苦手な生徒への指導。                    | 根気強く指導を続けるとともに、家庭学習を促す。         |                     |
| 授業改善の検証方法           | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート<br>作品点検等         | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート<br>作品点検等   | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート<br>作品点検等       | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート<br>作品点検等 |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等)  | 1 学期の成果と課題                     | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題               | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|-----------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------------------|
| 自分の力でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | 小学校の不足分を時間をかけて、補っていく。 | いい雰囲気の中で授業ができた。2学期もこの雰囲気を継続する。 | 基礎基本の徹底。                    | 更に力を付けている。<br>今後も基礎基本の徹底を心がける。 |                   |

# 授業改善プラン

## 2年 教科（国語）

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

| 観 点                 | 1 学期                                 |  | 2 学期                                |                               | 3 学期                |
|---------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------|---------------------|
|                     | 課題分析                                 | 具体的な改善プラン  | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)             | 一次評価後の<br>具体的な改善策             | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 国語への<br>関心・意欲・態度    | ○関心意欲の非常に高い生徒がいる。<br>▲積極性がなくなってきた。   | 指導の内容が難しくなってきた、理解があやふやになっている生徒がいるので、さらに丁寧な指導を心がける。 | 学習意欲に差ができてくる。低きに流れないよう配慮する。         | 興味を引く話と分かりやすい説明を心がける。         |                     |
| 話す・聞く能力             | ▲話の内容が難しくなってくると、集中力がとぎれる。            | 語彙力・知識の少なさからくるものだと思うので、なるべくかみ砕いて話をする。              | まずきちんと聞くこと。それを頭の中で整理して発言できるようにさせたい。 | 生徒の発言をなるべく多く取り上げることで、自信を持たせる。 |                     |
| 書く能力                | ▲テスト等で書く問題を出題するが、何も書けない生徒がいる。        | 文や文章の書き方指導を懇切丁寧にする。                                | 相変わらずテスト等で書く問題に対して苦手意識がある。          | 書かせる機会をなるべく多くとる。              |                     |
| 読む能力                | ○読みながら情景を思い浮かべて読める生徒が多い。             | 文学的文章の読み取りに力を入れ、読解力をさらに伸ばしていく。                     | 難しい文章に適応できない生徒が出てきた。                | アクティブラーニング的な読みの姿勢で解決を図る。      |                     |
| 言語についての<br>知識・理解・技能 | ○論理的な思考ができるので、文法力はある。<br>▲語彙が増えていない。 | 語彙力を高めるための工夫をする。漢字練習も考えさせて書かせるようにしている。             | 語彙力不足。<br>漢字力低下。                    | 漢字練習時に関連する言葉などにも目を向けさせる。      |                     |
| 授業改善の検証方法           | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート等              | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート等                            | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート等             | 定期テスト<br>授業観察<br>アンケート等       |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等) | 1 学期の成果と課題                         | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題   | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|----------------------|------------------------------------|-----------------------------|--------------------|-------------------|
| 自分の力でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | 優れている部分を更に<br>伸ばす。   | 大部分が楽しく授業を受けている。遅れている生徒のフォローを忘れない。 | 苦手な生徒に声掛けをすることで、国語嫌いはいない。   | 楽しくわかる授業の展開と実力アップ。 |                   |

# 授業改善プラン

## 3年 教科（国語）

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

| 観 点                 | 1 学期  |   | 2 学期                                      |                                    | 3 学期                |
|---------------------|---|---|---|------------------------------------|---------------------|
|                     | 課題分析  | 具体的な改善プラン                                     | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)                   | 一次評価後の<br>具体的な改善策                  | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 国語への<br>関心・意欲・態度    | ○関心意欲は高い。<br>▲提出物を出さない生徒が数名いる。                      | 語彙力を高めることで、関心意欲をさらに高めていく。全体への呼びかけ、個々への声掛けをする。 | 少しずつ語彙が増えている。授業に臨む態度も良い。                  | 高校入試に向けて、さらに意欲を高めていく。              |                     |
| 話す・聞く能力             | ○発言の内容の質が上がってきた。また考えながら話を聞けるようになってきた。<br>▲幼稚な発言もある。 | 入試対策等も考慮し、考えて発言することの大切さを説いていく。                | 話し合いなどをすると、きちんと意見のいえる生徒が多くなっている。          | 今の雰囲気を維持し、できるだけ多く話し合いの機会を設ける。      |                     |
| 書く能力                | ○書く問題から逃げない。<br>▲内容に多少問題がある。                        | 書かせる機会を多く持ち、丁寧な添削をする。文章の書き方の指導に時間をかける。        | 書く問題から逃げなくなってきた。但し、内容が難しくなってくると、厳しいものがある。 | 作文の指導を数時間設定し、入試に備える。               |                     |
| 読む能力                | ○文学的文章の読み取りは大変優れている。<br>▲説明的文章の読み取りがやや苦手。           | 入試テクニックを含む文章の読み取り方を丁寧に指導する。                   | 読む力は着実に付いている。                             | 入試問題に取り組むことで、読みのテクニックを身に付けさせる。     |                     |
| 言語についての<br>知識・理解・技能 | ○話すことが得意な生徒が多くいるので、語彙が増えている。<br>○漢字力が付いている。         | 漢字学習を丁寧にやってきた成果が出ている。今後も継続していく。               | かなり読めるし、書けるようになってきている。ただ、雑な生徒が多い。         | テストで×をもらわない字の書き方の徹底。               |                     |
| 授業改善の検証方法           | 定期テスト<br>復習確認テスト<br>授業観察<br>アンケート等                  | 定期テスト<br>復習確認テスト<br>授業観察<br>アンケート等            | 定期テスト<br>復習確認テスト<br>授業観察<br>アンケート等        | 定期テスト<br>復習確認テスト<br>授業観察<br>アンケート等 |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等) | 1 学期の成果と課題                  | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題     | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|----------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------|
| 自分の力でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | つまずき、苦手を作らない指導       | 確実に力がついてきている。さらに語彙力を伸ばしていく。 | 個別指導                        | 順調に来ている。あとは入試に備えるのみ。 |                   |